

ラリー™ 乳剤

園芸用殺菌剤

ラリー™ 水和剤

園芸用殺菌剤

野菜のさび病・うどんこ病に効く！

- ・優れた予防効果と治療効果。
- ・作物内に速やかに行き渡る浸透移行性。
- ・すみずみまで保護するガス効果。



駆け巡る成分で、
作物を外と中から守る！

■ラー水中和剤 適用病害と使用方法(抜粋) ◎下記作物の他に芝にも適用があります。使用方法:散布 (※)本剤及びミクロブタニルを含む農薬の総使用回数

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期	総使用回数(※)			
いちご	うどんこ病	4,000~8,000	150~300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内			
メロン		6,000~8,000						
すいか		4,000~8,000						
きゅうり								
かぼちゃ	うどんこ病、すすかび病	4,000~6,000						
なす								
ピーマン	うどんこ病、斑点病	4,000~6,000						
とうがらし類								
トマト ミニトマト	葉かび病	1,000			200~400ℓ/10a	摘採14日前まで	3回以内	
さやえんどう	うどんこ病	4,000~8,000						
実えんどう								
未成熟さやげ								
アスパラガス	斑点病、茎枯病、褐斑病	4,000	200~700ℓ/10a	収穫7日前まで	2回以内			
らっきょう	さび病	2,000						
ねぎ								
わけぎ								
あさつき								
ぎぼうし								
葉ごぼう								
たばこ	黒条病	4,000				100~180ℓ/10a	収穫10日前まで	2回以内
茶	うどんこ病	6,000						
	網もち病	1,000						
	炭疽病、もち病	1,000~2,000						
りんご	黒星病、赤星病	2,000~3,000	200~700ℓ/10a	収穫7日前まで	3回以内			
	うどんこ病	3,000						
	斑点落葉病							
なし	黒星病、赤星病	2,000~3,000	200~700ℓ/10a	収穫14日前まで	4回以内			
おうとう	灰星病	2,000						
もも								
いちじく	さび病	2,000				収穫3日前まで		
かき	うどんこ病		2,000	収穫7日前まで				

▲安全使用上の注意

- きゅうり、すいか、メロンに使用する場合、幼苗期の散布は薬害を生ずるおそれがあるので、所定範囲の低濃度で使用してください。
- メロン(アールスメロン系)では、生育前半(着果前)の散布は薬害を生ずる場合があるので、所定範囲の低濃度(8000倍)で使用してください。
- さやえんどうのうどんこ病に対しては、多発生下では効果が不十分な場合があるので、所定範囲の高濃度で使用してください。
- りんごの斑点落葉病に対しては、落花20日頃までの初期防除剤として使用してください。
- 粉末は眼に対して刺激性がありますので、眼に入らないように注意し、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤をはじめ使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所など関係機関の指導を受けてください。

■ラー乳剤 適用病害と使用方法

使用方法:散布 (※)本剤及びミクロブタニルを含む農薬の総使用回数

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期	総使用回数(※)
いちご	うどんこ病	5,000	150~300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内
トマト	葉かび病	2,500~5,000			
ミニトマト					
ねぎ	さび病	4,000		収穫14日前まで	
にんにく				収穫3日前まで	
しそ				収穫7日前まで	
しそ(花穂)			収穫21日前まで		
ふき	うどんこ病	4,000	200~300ℓ/10a	収穫7日前まで	3回以内
ふき(ふきのとう)	うどんこ病、さび病	3,000		収穫60日前まで	
食用金魚草	さび病		3,000	200~300ℓ/10a	発病初期
食用ぎく	白さび病				
きく					
ばら	うどんこ病、黒星病	3,000~6,000	200~300ℓ/10a	発病初期	5回以内
やなぎ	さび病	3,000			

▲安全使用上の注意

- ばらに使用する場合、ハウスでの散布は薬害を生ずるおそれがあるので、所定範囲の低濃度(6000倍)で使用してください。
- 原液は眼に対して強い刺激性があるので、散布液調製時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 原液は皮膚に対して刺激性があるので、散布液調製時には不浸透性手袋を着用して薬剤が皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合は直ちに石けんでよく洗い落とすしてください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ●空容器・空袋は圃場等に放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。 ●防除日誌を記載しましょう。

製造

コルテバ・ジャパン株式会社

〒100-6110 東京都千代田区永田町2丁目11番1号
 山王パークタワー
<https://www.corteva.jp/>



取扱

本資料は2022年11月現在の知見に基づき、作成されています。